



## 第6章 観測所と社会のかかわり

一般公開・特別公開

天文講座

観測協力連絡会議

周辺市町村の協力

岡山天体物理観測所の設置および環境保持に関する参考文書

NGC891

アンドロメダ座 星の東にある渦巻銀河で、3000万光年の距離にある。我々の銀河系を真横から見ている姿に似ていると考えられており、中央を横切るダークレーンがよく見える。ダークレーンは銀河面付近に分布する塵のため光が吸収・散乱される「塵の帯」である。同じアンドロメダ座にある系外銀河M31（アンドロメダ銀河）に比べると、大きさも明るさも劣るため、残念ながら小口径の望遠鏡ではあまり見栄えがしない。しかし、ちょうど真横から見ているという条件が、銀河の構造を調べるのには都合がよいので、多くの研究者が様々な波長でこの銀河を観測している。写真は陰画で、向かって上が北、右が西。

撮影期日：1979年1月27日、露出：40分、乾板：103aD、フィルター：Y50、現像：MWP27分